

地域の健康増進のために

## 明治安田生命保険相互会社福岡支社から寄付



▲一瀬支社長(右)と市長

10月8日、同支社から市へ761,600円の寄付を受けました。これは、市と連携協定を締結している同会社が、「地域の皆さんの健康増進と豊かなまちづくりの充実に向けた取り組みの一助になれば」との思いで実施しているものです。

同支社長の一瀬隆仁さんから目録を受け取った井上市長は「市民の健康づくり施策の推進のために活用します」と感謝を述べました。

地域福祉活動の推進に向けて

## 赤い羽根共同募金街頭啓発運動



▲募金への協力を呼び掛ける市長

10月1日、全国一斉に同運動が始まり、市では西鉄春日原駅、JR春日駅、JR博多南駅で市社会福祉協議会職員や井上市長などが啓発チラシや赤い羽根などの啓発物品を配布し、協力を呼び掛けました。共同募金は、在宅介護家族や障がい者作業所の活動支援、ボランティア団体の育成など、高齢者、障がい者、子どもの支援のほか、さまざまな地域福祉活動に役立てられます。

全国地域安全運動期間

## 筑紫地区安全安心まちづくり推進大会

10月15日、筑紫野市文化会館で同大会が開催されました。日頃から、防犯、交通安全、少年非行防止、防火などの活動を行う団体・個人に対する功労表彰や、公募した標語・ポスターの入選作品の表彰が行われました。(敬称略)

### ○全国防犯協会連合会会長表彰

▷防犯栄誉 銅章 しばたともひこ 柴田朋彦

### ○福岡県防犯協会連合会会長表彰

▷自転車防犯登録推進功労 春日サイクル

### ○福岡県防犯協会連合会会長・福岡県警察本部長連名表彰

▷防犯功労者 よくに しょう 興國 洋

▷防犯功労団体 大土居地区自治会

### ○春日・大野城・那珂川防犯協会会長・春日警察署長連名表彰

▷防犯功労者 しろすひろみ 白水博美

▷防犯功労団体 惣利地区自治会

### ○春日・大野城・那珂川防犯協会会長表彰

▷自転車防犯登録推進功労 (株)自転車ドーム福岡

南

▷永年賛助会10年表彰 アビル工業(株)、(株)龍建設工業

### ○筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会会長表彰

春日原南地区自治会、ちくし台地区自治会、天神山地区自治会、下白水南地区自治会、泉地区自治会

### ○全国地域安全運動福岡県モデル「ポスター」中学生の部 入選

▷優秀 いむさき 岩崎ももか(春日南中学校3年生)

▷佳作 なりあいの 成合望乃(春日南中学校2年生)、たけしゅうり 武石悠里(春日南中学校2年生)



▲中学生の部で入選した皆さん

★表紙関連

笑顔広がる、心つながる

## いきいきフェスタ春日2025

10月19日、いきいきプラザ、春日小学校、福祉ぱれっと館を会場に「いきいきフェスタ春日2025」が開催され、約3,100人の来場者でにぎわいました。

このイベントは、健康、福祉、子育てをテーマに、楽しみながら健康に興味を持ってもらうことや、ボランティアなどの活動を知ってもらうことを目的として行われ、今年は57団体が参加。福祉団体などの紹介、ボランティア体験、ストレスチェックや体力測定、ゲームや工作、食品や物品のバザーなど、子どもから大人まで楽しめるさまざまなコーナーが設けられました。

福祉に関するコーナーでは、認知症に関する寸劇を交えた講座や、介護に関する困り事や心配事の相談対応を行いました。また、保育所や児童センターなどによる工作やゲームのコーナーには多くの親子連れが訪れ、笑顔があふれていました。

来場者からは「子育てや福祉など、生活に身近なコーナーが多く、役に立った」といった感想が寄せられました。



▲寸劇で認知症への理解を深める



▲楽しいコーナーがたくさん

スローガン「エベレスト～絆を深めて～」

## 須玖小学校運動会



▲6年生によるラストラン

10月から11月にかけて、市内12の小学校で運動会が開催されました。

須玖小学校では、早朝の雨ため、保護者や地域の皆さんが学校と協力して運動場の水取り作業を実施。きれいに整備された運動場で、児童たちは感謝の気持ちを込めて力一杯の走りや最高の演技を披露しました。観覧した保護者は「練習を頑張っていたので開催できて良かった」と語りました。

市民がつないできた20年の歴史を振り返る

## ぶどうの庭20周年記念式典



▲これまで「ぶどうの庭」に関わってきた皆さん

10月26日、まちづくりに係る市民活動の支援を目的として、平成17年に発足した「春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭」が20周年を迎え、記念式典を行いました。同団体の歴代の理事長をはじめ、これまで活動に携わってきた人たちが当時の思いを振り返りました。現理事長の日田美智子さんは、「今まで以上に多くの人に愛される場所になるように活動をつないでいきたい」と決意を新たにしました。





市の発展に寄与した人を表彰

## 第38回春日市表彰式

11月3日、ふれあい文化センターで「第38回春日市表彰式」を行いました。さまざまな分野で市の発展に寄与した人や市民の模範と認められた人などをたたえるために毎年行っているもので、今年は、46人、4団体を表彰しました。(敬称略)

### ○自治表彰

- ▷市個人情報保護審議会委員 安東 哲 (あんどう さとし)
- ▷市個人情報保護審議会委員 大谷美咲 (おおたに みさき)
- ▷市予防接種健康被害調査委員会委員 小野栄一郎 (おの えいちろう)
- ▷市予防接種健康被害調査委員会委員 横山隆人 (よこやま たかと)
- ▷市予防接種健康被害調査委員会委員 竹野文洋 (たけのふみひろ)
- ▷市スポーツ推進委員 田川裕宣 (たがわ ひろのぶ)
- ▷消防団員 松尾暁憲 (まつ おあきのり)
- ▷消防団員 西村 剛 (にしむら つよし)
- ▷消防団員 山本健司 (やまもと けんじ)

### ○市民表彰

- ▷市民功勞表彰
  - ▶学校薬剤師 西本盛賢 (にしもと しげよし)
  - ▶学校歯科医 多々隈貴之 (ただく またかゆき)
  - ▶保護司 竹中 力 (たけなか ちから)
  - ▶学校運営協議会委員 江藤智佐子 (えとう ちさこ)
  - ▶学校運営協議会委員 白水雅史 (しろうずまさあき)
  - ▶学校運営協議会委員 藤井敏和 (ふじい としかず)
  - ▶学校運営協議会委員 玉江禎彬 (たまえ よしあき)
  - ▶学校運営協議会委員 武末政利 (たけすえまさとし)
  - ▶学校運営協議会委員 廣田茂忠 (ひろた しげただ)
  - ▶市交通安全活動員 龍 ルリ子 (りゅう りこ)
  - ▶市母子寡婦福祉会会長および顧問 故 長岡秀子 (ながおか ひでこ)
  - ▶市少年の船実行委員会副会長 古賀映彦 (こが えいひこ)
  - ▶市国際交流協会会長 浜辺百合子 (はまべ ゆかり)
  - ▶市卓球協会会長 白水和幸 (しろうず かずゆき)
  - ▶幼稚園長など 白水 剛 (しろうず たけし)
  - ▶市剣道連盟の代表者など 東 廣己 (ひがし ひろみ)
  - ▶市への寄付 (株)リオス

### ▷市民活動表彰

- ▶自治会の代表者および子どもの見守り活動など 山田 忠 (やまだ ただし)
- ▶災害における被害拡大防止 近藤 仁 (こんどう じん)
- ▶人命救助 後藤 輝 (ごとう あつし)
- ▶人命救助 宮崎智子 (みやざき ともこ)
- ▶災害における被害拡大防止 本田宏之 (ほんだ ひろゆき)
- ▶子どもの見守り活動など 村上陽一 (むらかみ よういち)

- ▶地区ボランティア活動など 弥生すみの会 (やよい すみのかい)
- ▶子どもの見守り活動 塚原台倶楽部 (つかはらだい くらくぶ)
- ▶子ども食堂への支援など 樫本 攻 (はぎもと せき)
- ▶子どもの見守り活動 藤木幸子 (ふじき さちこ)
- ▶子どもの見守り活動 吉村秀子 (よしむら ひでこ)
- ▶自治会の代表者および子どもの見守り活動など 盛永 隆 (もりなが たかし)
- ▶詩吟教室の指導 佐藤 勝 (さとう まさる)
- ▶詩吟教室の指導 古賀清光 (こが きよみつ)

### ▷市民文化賞

- ▶第72回全日本吹奏楽コンクール金賞 春日市民吹奏楽団 (かすがし しみん すいそうがくだん)

### ▷市民スポーツ賞

- ▶日本プロゴルフ選手権大会2025優勝 清水大成 (しみず たいせい)
- ▶船越義珍杯第16回世界空手道選手権大会個人戦12歳男子形の部第3位 村上和真 (むらかみ かずま)
- ▶船越義珍杯第16回世界空手道選手権大会個人戦40～44歳女子形の部優勝、第23回熱練者全国空手道選手権大会個人戦女子40歳形の部優勝 河谷春子 (かわたに はるこ)
- ▶2025WTTユースコンテンダー江陵U11女子シングルス優勝、U13女子シングルス第3位 面尾友利 (にしお ゆり)
- ▶第33回全国小学生バドミントン選手権大会男子ダブルス4年生以下の部準優勝 小林慶大 (こばやし けいた)
- ▶RUNUP DANCE CONTEST 2024 FINAL アンダー9部門優勝 阿部 杏 (あべ あん)
- ▶第38回全国ラージボール卓球大会混合ダブルス130第3位 城島葉子 (じょうじま ようこ)
- ▶第42回全国少年少女レスリング選手権大会男子の部3年生46kg級第3位 森山大輔 (もりやま だいすけ)
- ▶令和7年度全国高等学校総合体育大会バレーボール女子準優勝 窪田美鈴 (くぼた みずる)



▲被表彰者の皆さん

楽しく体験し、理解を深める

## スポーツ・パラスポーツフェスタ

11月3日、総合スポーツセンターで同フェスタが開催され、親子連れなどを中心に、多くの人でにぎわいました。

さまざまなスポーツに親しんでもらうことを目的に、18種目の体験コーナーを設置。野球、ラグビー、テニスなどなじみのある種目に加え、誰でも気軽に楽しめるカローリングなどのニュースポーツ、パラスポーツの車いすテニスやボッチャなど、来場者はさまざまなスポーツを体験。「普段は目にすることがないスポーツも含め、一度にたくさん体験できて楽しかった」との感想が聞かれました。

また、12月3～9日の障害者週間に向けて、同フェスタ会場で、障がい者支援団体、市社会福祉協議会、市職員が、障がいのある人への理解を深めてもらうための啓発を実施しました。市内の福祉サービス事業所が作成した小物やクッキーと合わせて、「ヘルプマーク」や「ほじょ犬マーク」など、障がい者に関するマークを紹介するチラシを配布し、理解を呼び掛けました。



▲福岡女学院大学の学生の協力によるラクロス体験



▲障害者週間に向けた啓発

文化の秋を満喫

## 第52回春日市文化祭

11月8日、9日に、ふれあい文化センターで市文化祭を開催しました。毎年恒例の作品展や芸能発表会、バザー、お茶会に加え、体験イベント・ワークショップやミニステージなどを実施しました。

サンホールで行われた芸能発表会では、市内を拠点に活動する20団体が日頃の練習の成果を披露。歌やダンス、和太鼓、三味線、オカリナの演奏などで観客を魅了しました。

また、新館1階の特設会場で行われたミニステージでは、春日市少年少女合唱団などが出演し、会場を盛り上げました。

体験イベント・ワークショップでは、キッズドラム、親子ラジオ工作教室、華道や水墨画など、さまざまな分野の体験イベントが行われ、親子連れなどたくさんの人でにぎわいました。

また、9日には、ちんどん鈴乃家による会場内のねり歩きが行われました。色とりどりの衣装と軽快な音楽で来場者の注目を集め、会場全体に笑顔と活気があふれました。



▲上手にできたよ(水墨画体験)



▲ちんどんのにぎやかな演奏が鳴り響く